

集合研修

8月

現場実習 9月~10月

広報実践

11月~12月

フォローアップ 1月

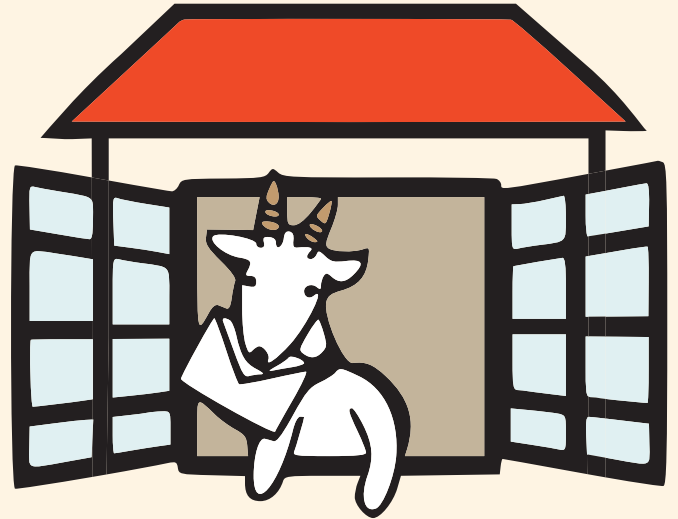
「フライヤーから考える」 広報実践スクール@松山

フライヤー(ちらい)づくり

広報文のレベルアップ

写真・デザイン力アップ

広報コミュニケーションのコツ



期間 2014年8月30日(土)から
2015年1月10日(土)までの間

会場 ひめぎんホール(別館)
愛媛県松山市道後町2丁目9番14号
(研修期間内に愛媛県内の他のNGO・NPOの活動場所にも行きます)

対象 ○ 環境活動を行っているNGO・NPOで1年以上活動していて、広報活動に興味や課題をお持ちの方
○ 上記と同等の経験をお持ちの方
(定員: 10名)

参加費 1,000円
※同じ団体からの参加者が2名以上の場合は500円/人に割引きます。
※他の環境NGO・NPOでの実習で発生した昼食代と交通費の実費分(上限あり)を支給します。

環境活動を行っているNGO・NPOに関わる方を対象にした、広報文・写真・デザインからフライヤーづくりまで、広報に関わる様々な角度から、具体的な技術を身につけるための研修です。

約4ヶ月の研修期間の間に、集合型の研修や、他のNGO・NPOでの実習、参加者の皆さんが関わる団体での実践を行います。

集合研修で、今から役立つ広報の基本技術を学び、それを活用して実習や実践に取り組んでいく、体験を基礎とした学習スタイルです。

広報に関係する幅広いジャンルの講師陣とともに一緒に広報力をUP!していきましょう。

プログラム

集合研修 2014年8月30日(土)・31日(日) 日帰り通い 10:00~17:00

- 最初に各所属団体の広報に関する課題を共有します。その後、広報文やチラシデザインに対する具体的な考え方や手法に関してのレクチャーを受けます。さらに、グループワークを通じて現場で役立つ広報のための具体的なスキルやコツを学びます。

現場体験・実習 2014年9~10月の期間中 3日間程度

- 「よるず体験事務所をかしや」の活動内容や広報に関するレクチャーを受講した後、主催イベント「森のてらこや」などに参加します。その体験をもとに仮想のフライヤーを作成する実習等を行い、成果物に関してフィードバックを行います。

広報実践 2014年11~12月の期間中

- 所属団体での広報を実践します。実践期間中は随時Facebookなどを活用して、参加者・講師間で情報交換を行います。

フォローアップ講座 2015年1月10日(土) 日帰り 10:00~16:30

所属団体における広報成果の発表をもとに、参加者・講師間でフィードバックを行います。

会場アクセス

市電南町駅から徒歩で約2分



申込先・お問い合わせ

特定非営利活動法人これからの学びネットワーク 〒730-0801 広島市中区寺町6-15上森ビル1F

TEL:070-5674-4786 FAX:020-4623-8705 E-mail: furukawa@koremana.net

下記の申し込み項目にご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申込み下さい。(個人に関する情報は、本研修開催の目的以外には使用いたしません。)

名前(ふりがな)	所属団体名		
住所 〒	性別	生年月日	
E-mail	TEL	FAX	
参加にあたって一言			

講師プロフィール

キムラミチタ 集合研修: 広報文 担当 フォローアップ講座 担当

ラジオDJ、ライター、イベントオーガナイザーなど様々な顔を持つカルチャーシーンの牽引役。NPO法人ひろしまジーン大学の企画統括も担当しており、田んぼゼミナール・グリーンランドマーケットといった環境分野における市民活動の広報にも関わっている。

菊井博史 集合研修: チラシデザイン・写真 担当 フォローアップ講座 担当

グラフィックデザイナー/フォトグラファー。98年よりフリーランスとして活動。チラシ、冊子、WEBから、まちづくりマップ、公園のサイン計画まで多岐にわたったデザインを行っている。近年ではNPOに関する広報物のデザインや写真撮影も数多く手がけており関心が深い。

菊間裕子 現場体験・実習 担当 フォローアップ講座 担当

山梨県清里の「キープ協会」、愛知万博「森の自然学校」を経て、2008年に「よるず体験事務所をかしや」を設立。森のようちえん「森のてらこや」等、定期的に自然体験・環境教育分野の活動を行っている。環境教育と自然ガイド(インタープリテーション)が専門。

安永依里子 フォローアップ講座 担当

NPO法人えひめリソースセンターのコーディネーター。NPOと企業、行政など様々なステークホルダーが持つ資源の循環を通して愛媛を豊かにする活動を行っている。環境NPOや企業と協働しながらSAVE JAPANプロジェクトをはじめとした環境保全活動を展開している。

古川智恵美 全体進行 担当

NPO法人これからの学びネットワーク職員。ひろしまNPOセンターの職員も兼務しながら、NPOの中間支援事業に携わっている。



独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部
〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310
ミュージアム川崎セントラルタワー8階
TEL 044-520-9505 <http://www.erca.go.jp/jfge/>



「地球環境基金」は、国内外の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動への資金の助成や人材育成・情報提供等の支援を行っています。

リサイクル適正 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。